

瞬快Ver.11系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
Ver.11+	クライアント	瞬快がサポートしていないUEFIブートのPCに、瞬快クライアントをインストールした場合、瞬間復元機能が正常に動作しない状態であっても、問題が発生していることが通知されない。	UEFIブートのPCで瞬間復元機能が正常に動作していない場合、タスクトレイの瞬快アイコンが赤色になり、「瞬間復元ドライブが正常に動作していません。」のメッセージが表示されるように修正しました。	【レベル】 Ver.11 【グレード】 共通	瞬快クライアント機能をインストールする前に、瞬快ホームページから「瞬間復元機能動作チェックツール」をダウンロードし、事前チェックを行って下さい。	既に、瞬快Ver.11の瞬間復元機能が正常に動作している場合、本修正を適用する必要はございません。
Ver.11i	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.5 Patch 5 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 10.00 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1 RU2 MP1 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos Endpoint Security and Control 10.2 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	システムリカバリ	機能追加	USBリカバリ機能の「Windows環境の設定(USBリカバリ用)」にて無線LANネットワークの設定に対応しました。	【レベル】 Ver.11 【グレード】 特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	2013年度上期 ESPRIMO、LIFEBOOK の新機種に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	Microsoft Office 2013 のアクティベーションに対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 上、特上	-	
	管理機能	機能追加	機器情報のインポート、エクスポートにて、システムリカバリの関連情報も一緒に処理できるようにしました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 上、特上	-	
	vPro	機能追加	AMT 9.0 に対応しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	-	
	ウイルス対策ソフト連携	McAfee VirusScan Enterprise 8.8 Patch3 がインストールされた Windows 8 または Windows Server 2012 に対して、瞬快クライアントもしくは瞬快コンソールをインストールすると、McAfee VirusScan Enterprise 8.8 Patch3 の問題によりOSが起動しなくなる。	瞬快の提供しているドライブに GlobalSign によりデジタル署名されたものが存在しましたが、McAfee VirusScan Enterprise 8.8 Patch3 は GlobalSign によりデジタル署名されたドライブに対応していませんでしたので、瞬快ドライブのデジタル署名を VeriSign のものに変更しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	現象が発生した場合は、セーフモードでWindowsを起動し、次のコマンドを実行してください。(標準インストールの場合) 【32ビット】 C:\Program Files (x86)\Syunkai Product\Agent\DCPRG\kfssetup.exe -Uninstall 【64ビット】 C:\Program Files (x86)\Syunkai Product\Agent\DCPRG\x64\kfssetup.exe -Uninstall	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Googleドライブへのファイルの移動や、Googleドライブ内でファイルのリネームができない。	プログラムを改修しました。ただし、Googleドライブとの同期処理が遅いという問題が残っています。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	Googleドライブとの同期処理が遅い現象が発生した場合は、一度Windowsからログオフし、再度ログオンすることで現象が改善する場合があります。
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがインストールされたPCで、瞬快の設定情報の取得に失敗し、設定内容が変更されてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、ネットワークドライブの割り当てを行ったドライブに対してシンボリックリンクの作成を行いファイルの作成を行うと、0x24 や 0x50 のSTOPエラーが発生する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし	
共通機能	製品グレード(特上、上、並)が異なるクライアント同士は機器管理・操作できない。	プログラムを改修しました。製品グレードの異なるクライアントであっても管理・操作が可能となります。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし		
サーバ	大規模のクライアント環境で大量の接続要求が集中した場合、サーバ負荷が高まり、サーバサービスが異常終了する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	サーバサービスを再起動してください。		
管理機能	固定IPアドレスのクライアントに対して、機器のプロパティのネットワーク情報がDHCPに変更されてしまう。(クライアントに対して通信ができなくなる)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	固定IPアドレスの機器の場合、プロパティ画面のOS情報タブにて「ネットワーク情報を更新しない」を指定してください。		
リモート画面操作機能	Windows XP かつ マルチディスプレイ環境の場合、モニタリングできなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	ディスプレイアダプタのハードウェアアクセラレータ設定を無効にしてください。		
リモート画面操作機能	複数PC操作の機器候補に下位バージョンのクライアントが含まれない。(下位バージョンのクライアントを操作対象とすることができない)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11+以前 【グレード】 共通	なし		
システムリカバリ	システムリカバリ機能の「ディスクイメージ配信」、「ディスクイメージ配信(端末設置後の後処理用)」もしくは「Windows環境の設定」サービスを実行した時、サービスがタイムアウトになる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.11 【グレード】 上、特上	なし		